

第3回中宮北小学校保護者説明会質疑回答

1. 日 時 令和3年3月14日(日) 午前10時から午後12時00分まで
2. 場 所 中宮北小学校 体育館
(参加者：保護者9名、コミュニティ関係者2名 中宮北小学校長)
3. 内 容 高陵小学校・中宮北小学校の学校統合におけるスケジュール等、中宮北小学校統廃合問題検討委員会からの意見書について
4. 説明者 高橋総合教育部次長、畑中学校安全課長、嶋田課長代理、中山係長、多田主任、廣瀬主任

(事務局)

<第3回中宮北小学校保護者説明会> のパワーポイントによる説明

(P3)

まず「これまでの経過」としまして平成28年3月の枚方市学校規模等適正化審議会(第四次)からの答申、「高陵小学校と中宮北小学校を統合し、高陵小学校敷地に統合校を設置する。」を受けまして、6月と7月に、中宮北校区・高陵校区において、それぞれ答申の説明会を実施し、また9月に中宮北小学校統廃合問題検討委員会様との協議を実施しています。中宮北小学校統廃合問題検討委員会は、中宮北小学校区の中で、コミュニティ協議会や保護者の方、また学校に関する有識者で構成された、学校統合について検討する部会として立ち上げられたものです。現在に至るまで、教育委員会との窓口として協議をさせていただいております。平成29年1月に中北検討委員会様の勉強会に、教育委員会担当者が参加させていただき、3月に答申を受けて、学校規模等適正化基本方針(改定版)の素案のパブリックコメントを実施しています。6月には、「高陵小学校と中宮北小学校を学校統合する」という改定基本方針を策定し、7月から平成30年2月にかけて、中北検討委員会と保護者、地域の皆様に対し、改定基本方針の内容説明や意見交換会を行っています。続いて、平成31年2月から7月に高陵小学校法面調査を行いまして、令和元年12月に高陵、中宮北校区合同で高陵小学校法面調査の結果について説明会を行っています。続きまして、令和2年2月から12月の間に中宮北小学校保護者説明会の実施に向け保護者・地域と協議をさせていただいております。令和2年11月と12月に3回に分けて中宮北小保護者説明会の分散実施を行っています。これは令和2年3月に実施予定だったものが新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い延期となったものです。そして、令和2年12月から、高陵小・中宮北小校区の地域・保護者・学校の代表者と新しい学校づくり協議会発足に向けた協議を行っているところです。そして、令和3年3月1日付けで中北検討委員会様から教育委員会に対し「意見書」の提出をいただいております。以上がこれまでの経過となります。次に4ページをご覧ください。

(P4)

前回、第2回保護者説明会におきまして、今後のスケジュールのお知らせをしてほしい、というご意見をいただきました。4ページには学校統合に係る「今後の予定」を記載しております。まず、令和3年3月19日に教育委員会定例会で枚方市学校規模等適正化実施プランを策定します。これには高陵小学校敷地に統合校として、新たな学校を設立する旨を記載しています。また、新たな学校は、旧校舎を解体し建て替えをすること、また、工事期間中には高陵小学校の児童が、いったん中宮北小学校へ移ること、その時点を学校統合することなどを示しています。そして、令和3年4月から、学校をはじめ地域や保護者、教育委員会等からの代表を委員として構成する（仮称）統合協議会を発足させまして、統合に向けた様々な課題について協議検討してまいります。そして、令和3年秋ごろから、中宮北小学校仮設校舎の建築工事をします。令和4年4月に、高陵小学校の建て替えのため、高陵小学校児童の皆さんがいったん中宮北小学校に通い始めた時点で、学校統合とするものです。約4年間の工事を経て、令和8年4月を目標として児童の皆さんが新校舎に移るスケジュールとしています。次に、5ページをご覧ください。

（P5）

5ページには、「枚方市学校規模等適正化実施プラン」に記載しています、学校を統合する敷地について、また統合した後の跡地活用について、教育委員会の考えをお示ししています。1点目に、統合校の敷地を高陵小学校に選定する主な理由として、高陵小学校敷地は、校区の中心により近く、正門、通用門付近において車両交通が少なく、通学に児童の安全が図りやすいこと。2点目に、高陵小学校の校舎の耐力度調査の結果、国庫補助金の交付等を受けることができ、長寿命化改修だけでなく、建替えによる整備手法を選択できること、3点目に、中宮北小学校の敷地は、学校前の歩道が整備され、かつ幅員6mの市道に面しており、交通条件が整っていることから、跡地活用として多彩な用途が検討できることとしています。また、学校統合により、児童にとってよりよい学習環境づくりを行うとともに、中宮北小学校の敷地を有効に活用することで、地域の魅力向上に繋げていく考えですので、皆様のご理解とご協力をお願いするものです。次に6ページをご覧ください。

（P6）

「中宮北小学校への一時通学について」をお示ししています。これにつきましても、前回説明会で、仮設校舎の配置はどうなるのか、とご質問をいただいております。令和4年4月から高陵小学校児童の皆さんが中宮北小学校に移り、その時点を学校統合とする予定ですが、教室数を確保するため、仮設校舎を設置します。図の中に仮設校舎の位置を点線で示しておりますが、仮設校舎は、平屋2教室と4教室の、合計6教室を予定しています。工事期間は令和3年度4月以降、秋頃に開始し、工期は5カ月程度を見込んでいます。工事にあたっては、授業への影響を極力抑え、児童の安全確保を徹底いたします。また、令和8年予定の、新しい学校に移るまでの間、中宮北小学校の施設等に不備が生じた場合は、速やかに改修等の対応を行います。次に、「中宮北小学校統廃合問題検討委員会からの意見書についてですが、8ページをご覧ください。

(P 8)

令和3年3月1日付けで、中北検討委員会様から教育委員会に対し「意見書」の提出をいただいております。その中で「**新小学校の校地をどちらにするかという問題については、検討すべき問題がいくつかあると思われる。大きなもので、次の五点を挙げることができる。**」と記載いただいております。この5点につきましてご紹介させていただきます。①統合後の小学校の理念—児童数を重視するだけでなく、特色のある学校づくりを目指そう—②高陵小学校西側急傾斜地の安定性について—常時点検の義務付け、急傾斜地直上の建物は避けよう—③統合後の中宮北小校区コミュニティ活動について—コミュニティ活動の灯を消すな、福祉、防災活動等の拠点を守れ—④中宮北小学校の跡地利用について—跡地利用は、現中宮北小学校の住環境を維持し、向上することができるよう、住民の声を聞きながら計画策定してほしい—⑤安全な通学路の確保について—安全な通学路の確保と全住民にとって便利な通路を—と、この5点挙げていただいております。そして、我々（中宮北小学校統廃合問題検討委員会ですが）は、上記項目の要請を、『市側が受け入れる考えであれば、高陵小学校校地とする中宮北小学校と高陵小学校を統合する計画を受け入れる』ことにしたい。なお、統合を実際に進める過程においては、さらに様々な問題が起こる恐れがある。その場合には、地域の意見、とりわけ小学生の保護者の言葉に真摯に耳を傾け、問題解決に尽力して頂きたい。」とのご意見をいただいております。教育委員会としましては、保護者や地域の方々のお話をよく聞きながら、協議を進めていく所存です。9ページをご覧ください。

(P 9)

9ページには、①の「統合後の小学校の理念-児童数を重視するだけでなく特色のある学校づくりを目指そう」の内容説明を記載いただいていることを抜粋しております。『統合の目的、狙いとして、同一学年に複数クラスとすることにより、児童間の関係性が固定化したり、序列化をすることを解消する手立てとすることができれば、いじめ等の深刻な問題の発生も減らすことができるという教育委員会の考えは是とするものの、それが、この種の問題の唯一の効果的な解決策ではないと思われる。この種の問題の複雑さに鑑みて、別途、スクールカウンセラーの配置や、定期的な教員研修などの措置が取られることを望みたい。』との要望をいただいております。

さらに、学校規模の適正化を主たる目的とするにとどまらず、より積極的に、枚方市の小学校教育の向上のためのモデル的な、特色のある小学校を新たに創ることを、統合の目的の一つとして掲げてほしい、という要望・意見をいただいております。

(P 10)

次に10ページをごらんいただき、「意見書」でいただいた5つのポイントのうち②番目の「高陵小学校西側急傾斜地の安定性について～常時点検の義務付け、急傾斜地直上の建物は避けよう～での記載内容を抜粋しております。「西側の急傾斜地は調査により、安定しており短期的には安全と評価されているが、より高い安全性を追及するためには、体育館の移設を行うべきと考える。さらに、校舎の全面改築が余儀なくされた場合には、校舎の配

置を変更し、できるだけ西側の境界から距離をとることを要望する。」ということをお願いしております。10ページの下の段をご覧ください。意見書5つのポイントのうち③番目としまして「統合後の中宮北小校区コミュニティ活動について-コミュニティ活動の灯を消すな、福祉、防災活動等の拠点を守れ-」といただいております。その内容としましては、●「中宮北小学校校地、施設を当面の間、管理維持し、現中宮北小校区コミュニティが活動できる拠点として使用を認めること。●統合後のコミュニティ活動については、現状の活動を維持できるよう、補助金の交付や組織や活動方法について、当面の間、市側は配慮すること。●今後、機会を捉え、一小学校一コミュニティの制度の見直しを検討する。これらの問題はすべてのコミュニティに関わるより大きな問題が含まれており、先般コミュニティ連絡協議会から、校区コミュニティ協議会への補助制度の在り方等について、市長に対して要望書が提出されているので、我々の要望と合わせて検討することを要望する。」といただいております。

(P11)

次に、11ページをご覧ください。意見書5つのポイントのうち④番目、「中宮北小学校の跡地利用について-跡地利用は、現中宮北小学校の住環境を維持し向上することができるよう、住民の声を聞きながら計画策定してほしい-」と要望をいただいております。その内容としましては、中宮北小学校が廃校になった場合、小学校の跡地の利用計画は、将来の地域の発展にも関係すると考えられる。跡地利用については、地域住民のコミュニティ活動を維持しさらに促進することが出来るようにするとともに、小学校に代る教育、福祉、その他の文化活動、この地区には少ない公園運動場、防災の拠点等の諸施設を、中宮北小校区・高陵小校区の住民、及び近隣地区住民にとっても役立つべく計画し、可能な限り速やかに実現してほしい。また、具体案を策定する際には、地域住民の意見を十分に取り入れることを切に要望したい、といただいております。

続きまして、11ページ下段に、意見書5つのポイントのうちの⑤番目としまして、「安全な通学路の確保について-安全な通学路の確保と全住民にとって便利な通路を-」と要望をいただいております。その内容としましては、「学校移転に伴い安全な通学路を確保するとともに、中宮北小学校区と高陵小校区とを結ぶ市民のための交通路を確保してほしい。現在関西外国語大学の学生のキャンパス間移動の問題が発生しており、住民・児童・学生がこの地区を移動することに不便を感じているので、市として積極的に取り組んでほしい。といただいております。ただ今、ご紹介させていただきました、意見書での重要ポイント5点の他にも、情報を早く開示して欲しい等のご意見をいただいております。また、高陵校区からも意見書をいただいております。いただいたご意見・ご要望に対しましては、教育委員会として真摯に受け止め、教育委員会、また市役所関係各課とも共有し、実現できるよう検討してまいります。

(P13)

次に、13ページをご覧ください。令和3年4月以降速やかに、令和4年4月の学校統合

に向けて、(仮称) 統合協議会を発足する予定としております。この会の目的は、令和4年4月の学校統合までに決めておかなければならないことや、令和8年4月の新しい学校の開校までに準備しなければならないことなど、様々な課題の解決に取り組んでいく協議体となります。協議会の委員構成としましては、地域や保護者様からの代表、学校からの代表、教育委員会からの代表などを委員構成メンバーとして考えています。13ページでは、その(仮称) 統合協議会で検討する主な項目について記載しております。表の1段目、総務に関することとしまして、新しい学校名、校歌(作詞・作曲)、校章、校旗、式典関係の検討項目があります。教育・学校事務に関しましては、通学路、児童・保護者の不安の解消、学校運営、移転、学校の施設に関する検討項目を考えています。これらの検討項目を令和4年の4月の学校統合までに決めなければならないこと、令和8年4月の新設校への移行までに考えることに分け検討していきます。また、(仮称) 統合協議での協議内容について、保護者や地域住民の皆様にも、積極的に情報発信をしていく考えです。最後になりましたが、保護者の皆様には、学校統合により、通学路はどうなるのか、安全なのか、というご心配、学校統合による環境の変化について、お子様の心理的不安、友人関係への影響はどうか、などのご心配が大きいことかと思えます。教育委員会としましては、令和3年度中に、通学路の安全確認の作業をしていくことや、両校児童の交流など、統合までの1年の間に、両校の子どもたちが不安なく自然に中宮北小学校で過ごすことができますよう、取り組んでいく所存です。保護者の皆様からも、ご意見・ご提案をいただきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。以上で資料の説明となります、ご意見等をいただきたく、よろしくお願いいたします。

《質疑回答》

(意見1) 第一回と第二回の議事録について、ホームページでは検索しにくかったり、それを知られない方もおられるので、学校に何部か置いといて欲しいと教育委員会にお電話させていただきました。その時に対応された方が、去年配属されたばかりなので、第一回については把握していないとおっしゃられました。そうであれば、今話し合っていることも来年の担当者は把握していない、知らないということになってしまいます。この6年かけて話してきた事を把握しておられないとのことだったので、がっかりしました。去年第一回の説明以降に入学してこられた保護者は、今までの経緯を知らないし、これからその人たちが関わってくるのに、その経緯を知らないまま結果だけを知らされて、そうなんかと納得する人、憤らなくても納得してしまう人の方が大多数だと思います。その姿勢が少し疑問だと私は思います。そしてもう一つは、令和4年の4月で統合するとのことですが、12月の保護者説明会で予算に期限があるから、この予算を逃すと中宮北小学校と高陵小学校の統合に使える予算が他の事業に使われる事になってしまう、少なくなってしまうという旨をおっしゃっておられましたが、

令和4年の4月を逃すと予算って削られるものなののでしょうか。子どもの安全や対策とか不安を置いてまで早急に進めるものなのかと思います。基本方針では、『学校統合にあたっては具体的な適正化方策をとりまとめた実施プランを作成し、統合する3年前までを基本に広報ひらかたやホームページへの記載、当該学校の保護者や地域コミュニティの説明会等により公表し、オープンな形で進めていく。』『当該学校の児童・生徒や保護者、当該学校に関する地域コミュニティへ等への十分な説明を行い、理解と協力を進めながら進めていく。』『統合する学校間において、児童・生徒や保護者、教職員の相互交流、合同行事の開催など円滑な統合に向けた取り組みを進めていく。』など書いてあります。三年までを基本にとあるのに広報ひらかたにも載ってませんし、なぜそのように急ぐのかすごく疑問です。高陵小学校から児童が来られると200人ぐらい増えるとのことですが、それに対して先生は4人しか増えない計算になると思います。統合校はきれいな校舎が建つ8年からのスタートではなく、高陵小学校の子たちが中宮北小学校に来た時が統合のスタートです。1年で準備ができるのでしょうか。今iPadが配られて教員の仕事が倍以上になってると思います。タイピングソフトとかゲームが制限なくできることでリズムを崩して学校を遅刻する生徒も出てきています。iPadが得意な子とそうでない子の格差も見て心配しています。そのような背景の中、一年後の統合は乱暴すぎると思っています。

(回答1) ご意見ありがとうございます。一点目に、保護者の皆様に情報が行き渡っていないというご意見につきましては、我々の反省すべき点とっております。今後、(仮称) 統合協議会で新しい学校づくりの為に協議していくとしております。その内容を、今までのご意見を踏まえてなお一層より皆様に情報が届きますよう、不安のまま統合とならないようにできる限り進めて参りたいと思っています。二点目に審議会の答申のとおり市教委は、高陵小学校と中宮北小学校はできる限り速やかに教育環境の向上を図っていかねばならないと考えています。従いまして、答申や基本方針策定時から令和4年4月の目標に向けて進めていくことについては皆様にお伝えしております。また、この間にも中北検討委員会の方々と協議を重ね、できる限り早く両校の統合を進めていく協議もさせていただいた事も踏まえ、教育委員会として令和4年4月に向けて進めさせていただきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

(意見2) 学校のホームページには、その日の給食、子どもたちの各学年の様子、校舎に咲いているお花など掲載していただき、学校の様子を見て、あっ落ち着いているんだなって、校長先生自らが各クラス毎日写真を撮って、子どもたちの様子を出してくださっているから、この2年間子どもたちは安心して学校にいけるんだなということがわかりました。本当にこの場を借りて感謝申し上げたいという保護者の気持ちです。しかし、その上で考えていただきたいのですが、今お

話しされている方は、現場の学校で教鞭をとられたことは、おありでしょうか。なぜ、それを言うかと言ったら、私自身も他市で教師を20年現場でやっています。今本当にコロナ禍で、学校は大変な毎日なんです。本当に想像を超える忙しさです。どれだけ国の基準で1メートル、2メートル開けなさいと言われても、それを開ける状況にない教室の狭さ、そして毎日子どもたちが帰った後、塩素消毒もしています。塩素は子どもたちに良くないからといって、汚れを拭いて塩素で拭いて、また更にもう一度水拭きをする。手を見ていただいたら分かると思います、どれだけ手が割れているか。そういう現場の大変さというのを知った上で、今も国の方でもできるだけ学級数、児童数を減らしていこうという動きがあります。単純計算して今の4年生以下で考えると202人の高陵小学校児童が中宮北小学校に来ることになります。枚方は、支援学級児童はダブルカウントとされているのも知っていますので、それで算出すると児童数202人の増加に対して、職員4人しか増えないことになります。そうなれば、職員が更一人当たり見る児童数が、かなり多いです。今コロナ禍でどうしても自分たちの学校で感染者を出したくない、濃厚接触者を出したくないという思いで現場の職員は本当に大変な中、やっています。子どもたちにはいい思い出をつくって学校を卒業させてやりたい、でもそれができない中で、まずは全員出席や誰も感染者出さないようにと本当に窓の鍵1つドアのノブ1つ、職員が手で掃除しています。カウンセラーをつけていただいたとしても、児童が増えて職員の数が増えないという現場の職員の大変さが、どれだけわかっているのかと思います。やはり教員に余裕がなければ、子どもたちにしっかりとした教育はできないと思います。20年以上勤めている職員でも、40人というのは本当に大変です。帰宅するのは自分の子どももいるのに連日10時がざらな状況です。今後のひとクラスの人数を実際に算出してみてください。4年生以下でいうとクラス数は単純に増える学年も確かにあります。けれど例えば高陵小学校2年生2クラスが中宮北小学校と統合して3クラスになるのかといえば3クラスにはならないです。今高陵小学校の2年生が1クラス19人の2クラスのはずです。一方、中宮北小学校は2年生が25人の1クラスです。統合されたらどうなるかといえば、2クラスと1クラスで3クラスになるのかと学校現場を知らない人は思うと思うのですが、2クラスに変わりはありません。今高陵小学校は1クラス19人、中宮北小学校25人のところが1クラス32人になってしまうんです。もっとすごい学齢を言うと今の5歳児です。5歳児のクラスは1クラス36人になってきます。そういう実際の算出をした上で本当に子どもたちにとってメリットなのか、そして今まだまだコロナが治まっていない状況で現場の先生の声も聞いていただきたい。もちろん現状としては、いつかは統廃合というのは保護者としても分からないわけでは決してないんです。ただ保護者の不安とか現場の先生

の大変さをお互いに理解をして、急がない統廃合が子どものためであり、職員のため、そして地域のためになるのではないかと思います。一生懸命努力されている校長先生の姿も保護者は見ようとしています。ただ、急げば急ぐほど本当にみんなに余裕がなくなって、一番つらい思いをするのは子どもたちではないかなと思います。教育にお金をかけないとこれからの枚方市はどうなっていくのか、私たちも自分たちの子どもの事なので、決して他人事ではありません。統廃合の方策がないわけでもないですが、順序立てて慌てずに現場の声、現場の先生たちの大変さも理解していただいた上で、行っていただく事の方が、私はスムーズに進むのではないのかなと思います。本当にお互いに一生懸命やった事が、お互いを恨む結果にならない事を本当に願っています。

(回答2) まず中宮北小学校の校長先生の事についてもいろいろご評価いただいて、ありがたいと思っていますし、校長先生もこの間ご苦労されてきた事について、改めて御礼申し上げたいと思います。その上で、今おっしゃっていただいたこともよく分かりますし、教員も本当に大変な状況にあるという事も理解した上で、あらためて取り組んでいく必要があると考えています。学校規模が大きくなると配置される場合がありますが、教員については法律に基づいて配置する必要があり、小規模校では、担外の先生は基本的にいない状況であり、加えて、枚方市では独自に支援学級児童のダブルカウント制度（支援学級に在籍する児童を、通常学級と支援学級両方の人数としてカウントする）をとっており、その分、先生方には負担していただいていることとなります。今後、学校教育部や指導主事も説明会に参加させていただいて、学校の状況、法に基づく教員の配置、枚方市独自で取り組む様々な形での教員加配、例えば教員以外でも学校図書館司書であるとか、皆さまにしっかりご説明、情報提供させていただく必要があると思いました。また、先ほどご意見がございましたように、職員が「今年来たばかりで把握していない」とそれは行政職員として一番言っはいけない事を言ったと思っています。今後このような事がないよう取り組んでまいります。

(意見3) 各校の教員の加配が、もう3月初旬には出てると思います。実際のところ大阪府下どこの市もそうだと思うのですが加配が減っているという現実も、よくご存じだと思います。そういうところも含めて、実際に加配がどれだけつけられるのか、そして統廃合した年はつけられたとしてもその後どうなっていくのかというのは、やはり保護者は専門職じゃないから分からないんです。保護者が一番気にしているのは、わが子をちゃんと見てくれるのかということです。今、先生は若い先生が多い状況で、加配も何学級で一人つく、13学級で一人とか15学級で二人というのは、やはりきちんと教えていただくことが保護者の安心材料にもなりますし、スクールカウンセラーが何日来ていただけるのか、常駐なのかすべて教えていただく事で、保護者の気持ちが変わってくるのと違うかなと思います。現

場を経験されている方なら、今おられる部署でしっかりそういう声を広めてくれる事を切に願います。

(回答3) ありがとうございます。

(意見4) 中宮北小学校の跡地活用について、総合的にいろいろ考えていきたいとおっしゃられました。教育委員会から実施プランを策定されると思うのですが、その中には、跡地について財源確保や不用地が出た場合は、一部売却の可能性はあるとの文言があると聞きました。5、6年前に教育委員会から説明を受けた時は、高陵の方は教室数が多い、高陵の方に建て替えではなく改装でいきたいとおっしゃっていたのが、いつの間にか全面建替えというふうに変っていたように、こちらですごくいい事を書いても、それがいつ変わるのかと穿って見てしまいます。この間の懇談の時、中宮北小学校の3階からグラウンドを見渡した時にグラウンドの向こうにある水道局の土地について、自治会の方は水道局の建て替えに使うんだと言っていたと思うんです。今も何も建てられずに手つかずで、看板も外されたままです。あの土地と中宮北小学校のグラウンドを合わせたら、すごい大規模開発ができそうだなと思ってしまったり、併せて売ってしまうのではないかと考えてしまったり、すごくこころ変わるんで、そういう見方もしてしまいます。教育委員会なので跡地の事は言えないと思うのですが、本当にあとでこころ変えないように、安心をさせていただきたいと切に願っております。

(回答4) 先ほど申しましたように進捗状況を皆さまに伝えきれていないことが一番の原因にあるのかと反省しております。中宮北小学校の跡地活用につきましては、中宮北校区からの意見書にもありましたように地域・保護者の意見をしっかりと聞きながら、要望も考慮した中で検討していきたいと考えております。今後、教育委員会で決めていくものではありませんが、教育委員会も関与しながら跡地活用を検討していきます。そういった中で、どのように皆さんにお示ししていくのか、今後、市長部局と協議していきたいと思ひますし、皆さんの知らない中で売ってしまったという事にならないように、情報をしっかりとお伝えしていきたいと思ひしております。先ほど申されておりましたように売却もあり得るというのは、跡地活用を検討する中で、一部不用地が出た場合はという内容です。売却を前提にしたお話ではありません。

(意見5) 資料の6ページ目のところの、中宮北小学校で一旦高陵小学校の児童を受け入れて学習していく時の事ですが、赤い点線で2カ所ここに2教室と4教室の合計6教室予定していると書かれており、これは雨に濡れない状態で校舎の中に入れるような造りになるのかどうか。例えば、怪我してて松葉杖ついて移動しなくてはいけない事もあるかと思ひますし、車椅子を使用して、一定期間通学しなくてはいけないとかいろいろな場合があるかと思ひのですが、児童が毎日

この今の教室棟に行くにあたって雨に濡れずに入れるような造りになっているかを聞きたいです。次に、砂場がありますが、いつも体育で子どもたちが幅跳びとかしてるかと思うんですけど、今後使えなくなるのか、また、クラブハウス横のバスケットコートはどうなるのか教えていただけますでしょうか。

(回答5) 仮設校舎についてはこれから設計に入っていきますので、設計の専門部署でしっかりと詳細に検討し、まとめていきたいと思っています。ご心配されているような事にならないように、今後検討していきたいと考えております。今のところでは、この場所に仮設校舎を考えていますというところまでしかご説明できませんが、今後、既存施設はどうなるのかも含めお伝えさせていただきます。これまで校舎の長寿命化工事や建て替えて、仮設校舎を作製した三中や香里小等の例ですが、両校とも車椅子の子どもがいる事を前提にして、スロープも含めて屋根もつけています。今回も設計に取り入れて検討していきます。

(意見6) 以前、一中で建てたようなプレハブをイメージでしたらいいですか。一中では3年生の校舎が使えなかったのが、2年生と3年生の仮設校舎で5教室ずつ、2階建てのプレハブが建てられてたのですが、その平屋と考えたらいいですか。

(回答6) はい、仮設校舎はリースですので、かけ離れた違いはないと思います。プレハブとは昔のプレハブ小屋ではなく、環境に配慮した設備で、おそらく一中とそう変わらないのではないかと思います。また決まり次第、皆様にご説明できるようにさせていただきます。

(意見7) 最近2月以降から、中北検討委員会とこれまで話してこられた全21回の会議録と統合協議会設置までの準備会議の1回目から4回目までの会議録をホームページに全部掲載していただいて全て一応目を通しました。最初に持った印象が、何でこんなに子どもに関係する事なのに子どもが置き去りになってるんだろうと思いました。先ほど今回の説明の最後に通学路の関係の事に併せて子どもの環境変化への対応をきっちりしていきたいという言葉をいただいたので、それは当たり前前の事だし、いい事だなと思いましたが、その時保護者の意見を聞かせていただきたいとのことですが、どのように保護者の意見を聞いていこうと思っているのでしょうか。

(回答7) 来年4月から(仮称)統合協議会を設置いたします。そこでは、できるだけ保護者の方の意見を聞くことができるよう検討しています。統合協議会の委員は決めますが、例えば新しい学校づくりの為にどのようにしていけば子どもたちや親御さんの不安が取れるとか、できる限り皆さんが意見を言えるような場を設けていきたいと思っています。統合協議会で検討した事は、皆さまに情報を早くお伝えして、それによってまた皆様にご意見をいただけるような場面を要所に設置していきたいと思っています。

(意見8) 今のお話では、主要のメンバーはいらっしゃるけど、それ以外に自分の意見を言

っていく場所を設けるという事ですね。

(回答 8) はい、それぞれ課題をテーマ別に分け、場を設置できたらと思います。

(意見 9) 今三つの部会を考えていらっしゃるという事ですね。それに広報も加えたいのではないかというお話が準備会議であったかと思いますが、そういう形で進められる予定という事ですね。次に、今後入学する子どもとか保護者への説明や周知は、どういった形でしていかれるのでしょうか。

(回答 9) 周知の仕方は、コミュニティ等とご相談させていただきたいと思っています。当然ホームページや広報誌の活用その他、コミュニティにご協力をいただきながら、例えば回覧板を活用するなどご相談させていただきながら、情報をお伝えしていきたいと思っています。

(意見 10) 在校している子どもたちへの説明は、いつ頃予定されているのでしょうか。今現在は、もちろんされてない状況なのですが、今日のこのお話だと、もうこの令和 4 年 4 月に統合という形で進めていきたいという強いご意思がおありのようですので、それを子どもたちにどういうふうに、いつ例えば学校の先生に伝えるのかとか、教育委員会の方が来られて子どもたちが体育館に集まってみんなに説明をするのかとか何かお考えはあるのでしょうか。

(回答 10) 今ご説明する段階にはございませんが、先ほどご説明させていただきましたとおり令和 3 年度は一年かけて両校での交流事業もしていきたいと思っていますので、両方の学校が一緒になるという事を両校の校長先生にご相談しながら、子どもにどのように伝えていくかということをご協議、検討しながら進めていきたいと思っています。

(意見 11) 今後の交流の仕方というのは、このコロナ禍の中で対面しての交流をされますか、それとも例えばタブレットでズーム等を活用しながら、一つの何かの催しをみんなでやるとかそのような形をとられるのですか。

(回答 11) おっしゃる通り、ICTの活用などを最大限に利用していきたいですし、そのような提案もありましたら皆さんのご意見をお伺いしたいと思っておりますので、今日でも構いませんし、またご意見がある時でも構いませんので、こういう事を学校ですればいいのかというようなご提案をいただけましたら、大変助かります。

(意見 12) 本当にすごく重要な事ではないかと思うのですが、学校には支援級に通われている方々もいらっしゃいますし、今現在支援にはならないけれどもグレーゾーンでいる子どもたちもたくさんいると思います。通常の学校ですごいしんどい中で、本当に日々の中で、些細な事で学校、授業に入れないという方々への対応というのは、どのようにお考えなんのでしょうか。

(回答 12) 子どもたちに、どういった形でスケジュールを伝えていくのかも含め、今それぞれ中宮北小学校、高陵小学校で先生方がいろいろご苦労していただきながら、

子どもたちの事を見ていただいていると理解しています。従いまして、中宮北小学校は中宮北小学校の方法があったり、高陵小学校は高陵小学校の校風があったりします。受け取る子どもは非常にデリケートですので、子どもへの伝え方というのは、そこはしっかりそれぞれの学校と話をしながら、どういう形で、いつどのように伝えていくのかという事を話していきたいと思っております。もちろん今もそうなのですが、4月に入り新しい学年になってクラスづくりに先生方は非常にご苦労されますので、そのタイミングも見ていきたいと思っております。支援学級の件につきましては、今ご質問いただいたように2つの学校が1つになって、支援学級の子どもたちも、またいろんな子どもたちとの関係ができあがってきます。支援学級在籍児童もクラスに在籍している児童も、子ども一人ひとり、その友達づくりのスピードが違いますし、すぐに馴染む子もいれば、なかなか時間かけても馴染まない子もいます。先生方にご苦労おかけしますが、しっかりクラスの担任の先生だけではなく、学年や学校全体で見ていただけるように、また、先ほど加配という話もありましたが教育委員会としましても、大阪府への働きかけも含めてできることはやっていきたいと考えておりますし、子どもたちの顔を見ながら学校統合というのは進めていく必要があると思っております。そこは「いや、全然足りてない」というお叱りを保護者の方からいただきながらも、進めていきたいと思っております。先程も申し上げましたが、何か気づいた点があればいただきたいと思っておりますし、私どもも今まで足りなかった部分でもある情報のお伝えをしっかりと行っていきたいと思っております。本当に大切な事である子どもが置き去りになってるという意見もいただいたので、反省して取り組んでいきたいと思っております。

(意見 13) 説明会は第一回の時から参加していますが、私自身最初は中宮北小学校の方に高陵小学校の子どもたちが来てという意見でした。教育委員会からは、中宮北小学校の校舎に子どもたちが入らないからという事で回答を受けたのですが、実際にクラス数を算出した時に4年生以下でクラスが増えるのは、たった2クラスです。3歳児まで全部算出したとしても、これから国が段階的に6年間かけて35人学級という事であれば基本的には2クラス以上にはならないと思っております。もちろん、多少の児童の出入りは予想されないと思うのですが、市教委の資料によると2クラス以上にはならないと思っております。そうであれば中宮北小学校に仮設校舎を建てる必要がないと思っております。2クラス以上増になるのは、今の3年生と4年生だけなのではないかと思っております。来年度の子どものための教育環境はコロナで制限もされますし、更に仮設校舎も建てる時には、そっち側に行ったらだめよ、怪我するよという事を子どもたちに指導されると思うのですが、本当に仮設校舎を建てなければならぬ程室数が足りないのか、たった2クラスの増減でそこまで動かないといけないのかなと思っております。そしてもう一つ、今年1年間子どもた

ちが児童集会で全学年揃った事があったのかと、実際に校長先生に聞いていた
いても結構ですが、6年生を送る会というのは例年どの学校もされていると思
うのですが今年ではできなくて、ビデオを撮ったということだけ、我が子から聞いて
います。どの学校も児童の1年生から6年生でさえも一緒に揃えられない状況だ
ったと思います。卒業式も5年生不参加、6年生と保護者2名と限定の中で行っ
た状況です。来年度も教育環境としては変わらないのではないかなと思うのですが、
その中で高陵小学校と中宮北小学校との児童をどのように顔合わせして繋げて
いくのかということについて、ICTを利用してとも言いますが、やっぱり人間
と人間との関わりというのは、教育現場で言われている人間対人間です。最終的
にICTではなくて、顔を合わせて一緒に遊ぶ、例えば観劇を一緒にする、遠足
を一緒にする、ということが来年度実際にできるのでしょうか。多分、できない
と思います。本当に最初に言ったように焦ったらダメだと思います。一つひとつ子
どもたちも交流の中で、遠足一緒に行こうとか、近い友達と一緒に関わろうかと
か、その中でお友達になったとか、一人でも高陵のお友達の名前覚えてきたとか、
おうちの人は、高陵でもお友達できたんや、よかったな、統廃合したら、お友達
増えるって保護者も思えたら、そこまで言わないと思います。今のまま進めたら、
お互いに理解されないまま交流がないまま統廃合になって、やっぱり揉め事とか、
よくあるのが学級を変えた時に5年生の最初はボス争いが始まるというのがよ
くある話です。そういう事が各学年で起きてくるのではないかなと思います。や
はり、そこらへんの顔合わせをちょっと焦らずにやっていってもいいのではない
かなって。教育活動が本当に制限されている中で、子どもたちは本当によく頑張
っているなって、今年自分のクラスにも言っているんですけども同窓会した時に
は、あんな事もあったなって、つらかったけど、よく乗り越えたな、みんな頑張
ったなって言える時が来るからなって、頑張ろうなって日々言っているような状
況です。その上に仮設校舎を建てないといけない状況なのか。そして、本当に顔
を合わせて交流ができるのか、再度ちょっと真剣に親の立場として考えていただ
けたら助かります。

(回答 13) 仮設校舎の部屋数は今6教室と考えているのですが、学級数が増えると支援学
級も増えますので、そこも考慮した上での6教室としています。子どもたちの学
習環境を確保する必要性から、6教室と考えています。

(意見 14) 先ほどのご意見では、現時点で既に2クラスある学年が統合したところで結局
2クラスのままでという事なんですけれども、密を避けるべきこの世の中で本当
に合わない事をしようとされていると感じるのですが、いかがですか。

(回答 14) 2クラスが統合しても2クラスしかない、それは結果的にそのクラスの中
では以前よりも密の状態になります。これにつきましては前回もお答えさせて
いただいているのですが、コロナ対策というのは、枚方市の学校全体で取り組んで

いかなければいけない事と考えています。35人のクラスの学校もございますし、少ないところ言えばその半分、17人のクラスもあるのですが、それぞれコロナ対策を行う必要があり、学校統合とは別に分けて考える必要があると考えています。

(意見 15) 学校の運営で先生方もすごくいろんな大変な思いをされているのは、私も子どもと関わる職業ですので、想像はつきます。それでは、その校舎の建て替えであるとか、ハード面ばかりではなくて、統合しても4人しか教員の数が増えないとか、そういう問題点があるならば、教員の数を増やすとかソフト面にもっと予算を費やすべきではないかと思いますが、いかがでしょうか。

(回答 15) 統合した時には、いろいろ課題が出てくると思いますので、教員の加配も含めて、教育委員会ではどのように対応できるかを協議・検討しております。また、そういった課題の中で、どのような事ができるかを(仮称)統合協議会でも検討していきたいと思っております。

(意見 16) ぜひ4人と言わずにそれ以上でお願いします。

(回答 16) 検討してまいります。

(意見 17) 最後なんですけど、どの資料に目を通して、二言目には「早急にご理解いただいて」とか「急いで」とか、このようなワードがたくさん載ってるんですけど、本当になぜ急ぐのですか。なぜ急がないと駄目なのですか。

(回答 17) 学校統合の必要性につきましては、子どもたちの教育環境の向上でありますけど、学校の運営における課題の面でもございます。子どもが少ないと学校の先生たちも少なくなりますので、そういった中で運営も非常に厳しい状況になります。ですので、教員も、子どもたちの数も早く適正にして、良好な運営ができるよう早急にする必要があると考えております。

(意見 18) また、早急になって使われるんですね。

(回答 18) 教育委員会の考え方でもございます。できる限り早く学校統合を進める必要があると考えております。

(意見 19) 急がないでいただきたいです。こちらからのお願いです、以上です。

(意見 20) 今回参加も初めてさせていただいて、いろいろ意見で戸惑う事もあったりしたのですが、一つはコロナと学校統合は別の事とおっしゃってたところで、私医療従事者なんですけど、やっぱりそれはちょっと違うのではないのかと思います。もう一つは、初めて知りましたが、高陵小学校と一緒になった時に2クラスが3クラスになるのかと思ってたんですけども、そうではなく、人数的には増えるけど2クラスのまま密になるという形で、私は少し驚きました。また、予定とはなってるんですけども、もうあと1年後には高陵小学校の子がこちらに来ることが決定と受けたんですけども、この1年でまた緊急事態宣言が出たりして、こういう場が持てなかったりするかもわからない令和3年度で、高陵小の児

童の方が1年後来るとか仮設校舎が建つとか、すごく驚きました。早急にというのは分かるんですけど、もう少しとりあえず令和3年度は待った方がいいのではないかなというのが私の意見です。感染の問題がすごく心配だなと思うことと、体育館やグラウンドで子どもたちがクラブチームでサッカーとか大会とかバスケットとか利用していたりしますが、これまでも緊急事態宣言で学校が使えなかったりする事で負担がかかっている子どもたちもいて、こういう仮設校舎の建築が、授業への影響を極力抑えて、児童の安全を確保するという事が、土日とかにもされるのかなと思った場合に、その安全という事でまた使えなくなるとか、そういう事ができればないようにしてほしいなど、基本的に子どもたちがいつもの日常生活を送れるようにキープしていただけたらなと思いました。

(回答 20) 確かにコロナ禍の対策と問題につきましては難しいところがあると考えています。先ほど申しましたように、コロナ対策は高陵小学校と中宮北小学校の統合問題だけではなく、学校全体、子どもたちの教育環境全てにおいて行っています。先ほどのご意見を踏まえコロナ対策も十分に考慮した上で進めていきたいと、思っております。次に仮設校舎の件でございますが、安全対策をどのようにやっていくかを検討し、できるだけ子どもたちに負担のないよう進めていきたいと思っております。

(意見 21) 学校開放での利用について、仮設校舎を建てるにあたって使えなくなる期間がすごく気になることと加えて、高陵の方の工事でも、学校開放で使っておられる団体が多いと思うんです。それが中宮北小学校の方に来られたら、今まで以上に使えなくなるのではないかと思います。高陵小学校の方では、体育館でも結構盛んにバレーやフットボールをされていたり、中宮北小学校でもバスケットやソフトバレーなど、また体育館だけではなく校舎の方でも使われています。それは地域の方も関わると思うのですが、それが来年度以降どうなるのかということも、きちりアナウンスしないといけないのではないかと思います。それと、今まで学校開放というのが結構先着順みたいな感じで、今まで使ってるからこの曜日ということもあると思いますが、今後、使用日を協議しないといけなくなって、使われなくなってしまうのかとすごく心配です。そして、皆さんがおっしゃっておられたように、なぜ急ぐのでしょうか。コロナもありますし、交流についても今まで通りの遠足や観劇とかも、この1年でできていない状況で、来年度交流をやりますと言ってもできなくなった時に、それでもやっばり令和4年に一緒になりますということは、避けていただきたい。今後、考えますと言うのではなく、学校交流であれば交流の計画であるとか、それを明確にしてほしいと思っています。また、校区についてですが、校区がすごく広がるのではないかと思います。その校区の広がりにおいて、私は今まで子どもに自転車などで御殿山の駅に行かせた事がないのですが、それについても学校として、

どのように考えておられるのかと思っています。「やります」、「考えます」というのではなく、プランなど文字にして、みんなに分かるようにしていただきたいと思っています。

(回答 21) 学校開放の件、学校交流の件、それから今後の取り組みについての情報伝達という事を含めて、皆さまにできる限り情報が伝わるように工夫してやっていきたいと思っています。

(意見 22) 今日様々な意見を皆さまおっしゃられてて、それを踏まえて例えば直近で言うと令和4年で学校統合というプラン、これが延期とか変更とか、そういう可能性は少しでもあるのでしょうか。それともそういう可能性がないのであれば、何かこの会の意味はあるのかなと思います。この場で「延期の可能性はないです」とか、「こういうふうにあくまでも進めていきます」とか、その一点張りであるようなお答えをされるなら、私は今後こういう会合があっても、わざわざ参加して意見を述べてもどうせ聞き取ってもらえないんだ、どうせ意見を聞いても考えを変えていただけないんだと思うと、わざわざ時間を割いてまで会合に参加する意味はないと思って、今後参加しないと思うのですがいかがでしょうか。延期や変更の可能性はありますか。

(回答 22) 令和4年4月に学校統合する事につきましては、基本方針を出させていただいてから協議を繰り返しさせていただいたと認識しております。その中で、令和4年4月に向けて学校統合は進めるという事で今回皆さまに説明会を開催させていただいております。本日、いろいろなご意見をお聞きしました。また、早すぎるというご意見もいただきましたが、できる限りそのいただいたご意見に対し、克服できるように努めていきたいと思っています。

(意見 23) 何があっても、そこは動かないですか。すごく急ぎすぎだって、私以外にもご意見がたくさんありましたけど、絶対動かないですか。

(回答 23) 学校統合につきましては、先ほども申しましたようにコロナ禍の中で早く子どもたちの学習環境の向上のために進めていくというような両校区との協議の中で、スケジュールを確認させていただいております。

(意見 24) 本当に子どものためなら、絶対に急ぐべきではないと思います。

(回答 25) 冒頭でもございましたように保護者の皆様の不安をできるだけ取らせていただくために学校統合する上でのご意見をお聞きしたいと考えております。何とぞご理解ご協力の方をよろしく願いたします。

(意見 26) 納得はできないですが、そういう事ですね。分かりました。